

■ ふれあいフェスタで地域住民らと交流

広島工業大学

大型連休恒例の「ふれあいフェスタ」が本学キャンパスで開かれ、地域住民ら約800人がピンクや紫色のつつじが咲き誇る会場を訪れ、和太鼓サークルのパフォ

ーマンスなどで晩春の一日を楽しんだ。

さまざまなイベントを教職員や学生が企画・運営し、とくにキャンパス内の植物を見学するツアーやバイオカイトの飛行実験、レスキューロボットの操作体験など本学の「学び」につながる体験がで

きる企画が人気だった。

「ペットボトルロケットを飛ばそう！」のコーナーでは、園児や小学生らが自らデザインしたロケットを夢中になって飛ばした。参加した小学生の一人は「大学生の人が優しく教えてくれた。ロケットが19秒も飛んでうれしかった」と、学生手作りの飛距離カードを手に笑顔を見せていた一写真。

